

空色のキノコです！

まだまだ残暑の厳しい毎日です。木陰で、吹き出る汗を拭いつつ一休み。すると、目の前に鮮やかな空色のキノコがニョッキリと生えているではありませんか！

初めて見ました！「ソライロタケ」です。傘の直径は2～3cm、柄の長さは5～6cm程で、雨傘を半分ぐらい広げたような形をしています。傘もその裏のヒダも、柄までもクレヨンで描いたような青色をしていて、とても自然の植物の色とは思えません。まるで真夏の青空のような色で、とても幻想的です。

キノコ図鑑で詳しく調べてみると「食毒不明」と書いてありました。キノコを食べるのは、よほどの専門知識がないと危険です。また、とてもデリケートなので、ちょっと触るだけですぐに黄褐色に変色してしまいます。

知人にも見せようと再びその場所に行ったら、すでに影も形もありませんでした…残念。

【自然保護の大原則】

撮(採)っていいのは、写真だけ！



森の日記

カニだ！エビだ！大きな魚だ！

8月2日(日)

前日に多治見市で全国最高気温の39.9℃を記録し、本日も同じくらいの猛暑の中でしたが、多くの親子連れがせせらぎ公園の小川で行われた「川の生き物教室」に参加しました。

子どもたちは、最初にタモの使い方や採集方法の指導を受けると、みんな一斉に川の中へ。転んで全身ずぶぬれになりながらも、「気持ちいい！」と歓声を上げながら川遊び？に夢中になっていました。

採集後は、ネイチャーセンターで図鑑などを使って生き物の名前を調べました。



教室のご案内

9月

草木染め教室 (要申込・定員20人)

9月13日(日) 午前9時～11時30分

草や木を煮出して白い布を染めます。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

9月27日(日) 午前9時～11時30分

初秋の野鳥を観察します。

※恒例の陶史の森まつりは9月5日(土)に行います(雨天順延)。

10月

きのこ教室 (要申込・定員20人)

10月18日(日) 午前9時～11時30分

陶史の森に生えるキノコを観察し、名前を教わります。

秋の天体観測 (要申込・定員20人、雨天中止)

10月24日(土) 午後7時～7時45分

月のクレーターなどを観察します。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

10月25日(日) 午前9時～11時30分

秋の野鳥を観察します。

ネイチャーセンターでは、希望する方に双眼鏡や野鳥図鑑を貸し出しています。気軽に声を掛けてください。

